

Daybreak 地域医療連携だよりあけぼの

第25号
2025年
9月

発行：兵庫県立リハビリテーション中央病院（地域医療連携室）

〒651-2181 神戸市西区曙町1070

☎ 078-927-2727（代表） ☎ 078-925-9264 <https://www.hwc.or.jp/hospital>



多様なニーズに応えられる

チームケア実践のための臨床力強化を目指して

リハビリ療法部長 大藪 弘子

平素より当院の運営にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

当院はリハビリテーション病院として、330床（回復期リハ病棟150床、障害者病棟100床、地域一般病棟80床）を有し、入院患者さんのほぼ全例に医師よりリハビリテーションの指示があります。脳血管障害、変形性関節症、

スポーツ外傷、切断、脊髄損傷、神経難病など多様な疾患に対し、こどもから高齢者まで幅広い年齢層のリハビリテーションニーズに応えています。

急性期から回復期へ移行された患者さんには、できる限り早期に在宅生活へ戻っていただけるよう、入院時訪問、在宅や職場への訪問、訪問リハビリテーションの提供などを通じて、地域生活の継続を支援しています。また、社会参加への動機づけとなるよう、総合リハセンター内の自立生活訓練センターとも連携し、地域生活の自立や就労へとつなげています。地域活動にも積極的に取り組んでおり、県の委託業務である身体障害者移動相談をはじめ、住民による自主活動グループの支援、特別支援学校での講師活動、高校部活動におけるスポーツ傷害予防の指導なども行っています。

リハビリ療法部には、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・公認心理師など、約130名が所属しています。基本方針は、「温かさと思いやりのある臨床の提供」「先進的かつ安全で質の高いリハビリ治療の提供」「在宅復帰を目指した、チームアプローチを基本とするリハビリテーションの実践」です。私たちは、多様なニーズに応じた、先駆的で質の高いリハビリテーションの提供と、地域リハビリテーションを担う人材の育成を目指しています。そして、県民の皆様「安心して選んでいただけるリハビリテーション専門病院」として、これからも成長を続けてまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中央病院トピックス紹介

1 外来受診の流れがよりスムーズに！

— 新システム導入で待ち時間を短縮・利便性アップ —

令和7年3月からの新しい電子カルテシステムの導入をきっかけに、外来受診の流れを改善し、より快適に診療を受けていただける体制を整えました。

再来受付機を導入

窓口には並ばずスムーズに受付

中央ロビーに再来受付機を設置しました。再診の方は受付機で手続きが完了し、発行された受付票を持って診療科へ直接お進みいただけます。



会計・薬

待ち時間を大幅に削減

後払いシステム「Sma-pa」を導入し、スマートフォンからの登録で会計待ち時間が不要となりました。また、外来は原則として院外処方に変更し、近隣薬局でお薬を受け取れるようになりました。



プライバシーを守る

番号でご案内

診察や会計の際には、これまでのお名前での呼び出しから「受付番号」でのご案内に変更し、プライバシーに配慮しています。

今後も、患者さんが安心して診療を受けられる環境づくりを進めるとともに、地域の皆さまとの連携を深めてまいります。

2 特別メニュー「アスリート食」のご紹介

当院ではこの度、運動部に所属する学生や競技選手、スポーツ愛好家のような活動量が高い方を対象に、治療やリハビリテーションを支える特別食「アスリート食」の提供を始めました。

「アスリート食」は、スポーツ栄養学の知見に基づき **筋肉量の減少を抑え、リハビリテーションの効果を高めること** を目的に開発されたものです。国立スポーツ科学センター(JISS)の管理栄養士監修のもと、科学的根拠に基づいた栄養基準を設定し、安心して召し上がっていただける内容としています。

アスリートにとって、食事は競技力回復や早期復帰に直結する大切な要素です。当院では医師・栄養士・リハビリスタッフが連携し、一人ひとりの治療・リハビリの段階に応じた最適な栄養サポートを行っています。

ご希望の方には **主治医の許可のもと、事前申し込み制** でご利用いただけます。献立予定や詳細は当院ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

地域の患者さまが「食」からも支えられ、より早く安心して社会や競技の場に復帰できるよう、今後も取り組みを進めてまいります。



献立例：鶏肉の照り焼き丼

| アスリート食 | |
|--------|----------|
| エネルギー | 2600kcal |
| たんぱく質 | 130g |
| エネルギー | 3000kcal |
| たんぱく質 | 150g |



外来診療担当医表

2025年9月1日付

| | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 |
|-----------------------------|------------------------------|----------------------------------|---------------|----------------------------------|------------------|
| 内科 | 楠 仁美 | 八木 規夫 | AM早川 みち子 | AM八木 規夫 AM楠 仁美 | 早川 みち子 |
| 脳神経内科 | 上野 正夫 | 上野 正夫 井元 万紀子 | 木村 健一 | 井元 万紀子 | 木村 健一 PM小牧 遼平 |
| リウマチ科 | AM山本 航大 | AM高橋 光彦 (リウマチ・上肢疾患) AM水川 薫 | | 永村 徳浩 | 北川 篤 |
| 睡眠障害・ 発達障害部門、 肢体不自由部門 | 菊池 清 | 菊池 清 | AM菊池 清 | 菊池 清 | AM豊浦 麻記子 |
| | 豊浦 麻記子 | PM豊田 有子 | 豊浦 麻記子 | 豊浦 麻記子 | 豊田 有子 |
| | | | 豊田 有子 | | AM上月 遥 |
| | 夜泣き 外来 | AM菊池 清 AM豊浦 麻記子 | | | |
| 小児整形 | 高橋 光彦 | 2・4週 金澤 慎一郎 | AM熊谷 直利 | | AM 高橋 光彦 |
| 泌尿器科 | 診 察 | 仙石 淳 | 仙石 淳 | 手術日 | PM柳内章宏 |
| | 検査・処置 | 乃美 昌司 | 乃美 昌司 | 午後検査 | 午前・午後検査 |
| 整形外科 | AM 大島 隆司 | AM高橋 光彦 (四肢外傷後遺症・麻痺) | 北川 篤 (膝一般) | 戸田 光紀 (切断・脊髄障害) | 担当医 |
| | | | | 大島 隆司 | 担当医 |
| | 人工関節 センター | 島 直子 (股関節) | 北川 篤 (膝関節) | | 北川 篤 (膝関節) |
| | | 高島 良典 | 島 直子 (股関節) | | |
| スポーツ医学診療センター | AM 佐野 翔平 AM 担当医 | AM 山下 貴大 AM 横田 真二郎 | AM 楠瀬 正哉 | AM 荒木 大輔 AM 置村 健二郎 AM 岡田 亮 | AM山下 貴大 |
| | (夜間診)荒木 大輔 高垣 潤 横田 真二郎 | (夜間診) 置村 健二郎 大瀬 達也 | AM 下薮 涼太 | (夜間診)山下 貴大 傳 直樹 | |
| | スポーツ内科 | (夜間診)原 知之 | | PM本庄 友行 | |
| リハビリテーション科 | | | | | |
| ロボットリハビ リテーション 部門 | (切断・脊髄障害) PM 陳 隆明 (新患) | | | | |
| | (切断・脊髄障害) 戸田 光紀 | | | | |
| リハ前診 | 池田 正則 | 井田 恭正 | 井田 恭正 | 池田 正則 | 井田 恭正 |

☆ 受付時間 初診(窓口) 8:45~11:30
再診(受付機) 8:30~11:30
☆ 休 診 日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)

兵庫県立リハビリテーション中央病院
地域医療連携部 地域医療連携室
〒651-2181 神戸市西区曙町1070
TEL (078) 927-2727 (代表)
TEL (078) 925-9264 (直通)
<https://www.hwc.or.jp/hospital>



外来診察表は
左のQRコードからもご覧
いただけます。